

9月定例会 議会報告



決算委員会において下記の通り意見しました

子ども青少年局

平成27年度から児童相談所において本格実施した、児童養護施設入所児童等の「家庭復帰支援事業」について家庭復帰後においても、児童虐待を始めとした問題が二度と繰り返されることのないよう、各家庭の状況に応じたきめ細やかな支援をしっかりと行うことを訴えました。

教育局

子どもたちが健やかに成長するためには、教職員一人一人の心の健康が欠かせないことから、教職員が抱える様々なストレスによるメンタル不調の兆しをいち早くつかみ、その解消に努めるための相談体制の充実を図ることを訴えました。

上水道事業の基盤強化

公明党上水道・簡易水道問題議員懇話会は、10月7日、参院議員会館で水道施設の老朽化や災害対応に関して意見交換した。

厚生労働省は水道施設の現状について、**老朽化に加えて耐震化率が3割台と低く、災害時の断水が長期化する見通しを説明**。各地の水道事業の基盤強化に向け、法改正を検討中であることを報告した。名古屋市としても同様の問題を抱えており、本市は人口230万の大都市であるため、大きな災害が起きた場合、**本市が所有する給水車(4t)4台、給水車(2t)4台**では市民の皆様に供給できるかが大変心配です。災害に備え、配水管の耐震化の早期実現を幾度となく強く要望し続けてきました。

平成22年定例会で「**FC管は、10ポンド程の大ハンマーで叩くと簡単に割れてしまうので、大きな地震が起きたら必ず破損すると考え、一刻も早く耐震管に入れかえるべきである。災害時、避難所始め病院においては必ず給水可能な配管状態にすることが市民生活の安心・安全を確保するため最優先と考えます**」と強く訴えた結果、**650カ所以上に点在したFC管は平成27年度には60カ所程度に耐震化が実現！配水管の耐震化率は、56%に上昇しました。二次災害につながる河川の下越し又、軌道敷内については、平成28年度にすべて耐震化になる予定です！福田の必死の訴えが実り、現在本市は全国平均の2倍近く耐震化が進んでいます。**

挨拶させて頂きました

10月16日「ロサンゼルス親善使節団歓迎レセプション」

ランスカ委員長の照子・ワインバーグ様、二世週祭基金会長のデイビッド・テラガワ様を始めとするロサンゼルス親善使節団の皆様をお迎え、「名古屋市会といたしましても、引き続き、両市の友好親善の発展・拡大に向けて取り組んでまいります」と挨拶をさせて頂きました。

10月17日「名古屋商工協同組合協会 組合功労者等表彰式」

名古屋市会を代表して、お祝いの言葉を申し上げます。



市民相談 随時受付しております。

南区法律相談 要予約 ■毎週第1・第3 木曜日(19時~21時福田事務所にて)
毎月第4 金曜日は金山総合駅でも法律相談を行っています。お気軽にご相談ください。
法律相談日後でもお気軽にお電話下さい。

TEL
052-693-6922

<http://www.s-fukuta.jp/>
〒457-0866 名古屋市南区三条2-6-8